

※この事業は、「長野県森林づくり県民税」を活用しています。



令和3年度 長野県木育推進事業

長野県児童・生徒 木工工作コンクール 事業報告書

～WOOD CHANGE～



- 主催:長野県木材青壮年団体連合会
- 共催:長野県/中部森林管理局/長野県緑の基金/長野県県産材振興対策協議会/長野県木材協同組合連合会
- 後援:長野県教育委員会/長野県建築住宅センター/長野県森林組合連合会/NHK長野放送局/SBC信越放送/NBS長野放送/TSBテレビ信州/
abn長野朝日放送/長野エフエム放送/新建新聞社/長野県民新聞社

長野県木青連事務局（県木連内）

〒380-8567 長野市岡田町30-16
TEL:026-226-1471 FAX:026-228-0580

メール: n-msr@siren.ocn.ne.jp
WEB: <http://n-msr.com/>

もくせいいれん

検索

第44回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業報告

※この事業は、「長野県森林づくり県民税」を活用しています。

【趣 旨】 近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育推進事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施しました。

【主 催】 長野県木材青壮年団体連合会

【共 催】 長野県、中部森林管理局、(公財)長野県緑の基金、長野県木材協同組合連合会、長野県県産材振興対策協議会

【後 援】 長野県教育委員会、(財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、a b n長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

【対 象 者】 長野県下の小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の児童生徒の皆さん

- 【応募基準】**
- (1) テーマ
自由(ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること)
 - (2) 大きさ
タテ・ヨコ・高さ それぞれ60cm以下とする。
 - (3) 締切り
令和3年 9月17日(金)
 - (4) 送り先
最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

【事業日程】

年月日	場 所	内 容
令和3年7月上旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付 各関係機関へ依頼書送付
7月～9月	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中) 各材料の提供配布は地元会員が手配
9月17日	県下全域	作品応募締め切り(作品の回収)
9月18日～	県下全域	各地区審査会を実施
10月5日	塩尻市	長野県児童・生徒木工工作コンクール審査会
10月18日～22日	長野市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を長野県庁1階ロビーにて展示
11月28日	長野市	長野市 長野県立美術館 B1階 ホールにて表彰式
令和4年1月8日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 一次審査
3月12日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 最終審査
5月(予定)	北海道	全国児童生徒木工工作コンクール表彰式

- 【審査基準】** 各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。
また、小学校低学年(1～4年)、小学校高学年(5～6年)、中学校、盲・ろう・養護学校の以上4部門に分けて審査を行なった。
- ・子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
 - ・木の持味を生かし独創性に優れていること。
 - ・機能、デザインが優秀であること。
 - ・工作技術が優秀であること。

【審査会】 令和3年10月5日(火) 塩尻市 長野県総合教育センター(第1研修室)

【審査委員】 審査委員長 長野県総合教育センター
 専門主事 安松 大介 様
 審査委員 長野県林務部 信州の木活用課
 県産材利用推進室
 主査 阿部 裕子 様
 長野県中部森林管理局 資源活用課
 企画官 永瀬 庄栄 様
 (公財)長野県緑の基金
 常務理事兼事務局長 河西 光章 様
 長野県木材協同組合連合会
 理事長 宮崎 正毅 様
 長野県県産材振興対策協議会
 会長 宮崎 正毅 様
 長野県木材青壮年団体連合会
 会長 田村 紘一 君
 長野県木材青壮年団体連合会
 直前会長 大藏 俊介 君
 長野県木材青壮年団体連合会
 会長代行副会長 宮崎 淳貴 君
 長野県木材青壮年団体連合会
 副会長 池田 剛 君
 計9名



【審査風景】 令和3年10月5日(火) 塩尻市 長野県総合教育センター (第1研修室)



【展示風景】 令和3年10月18日(月)～22日(金) 長野県庁1階ロビー



【表彰式】 令和3年11月28日(日) 長野市 長野県立美術館 B1階 ホール



第44回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞リスト

1. 最優秀賞（長野県知事賞）

作品名	氏名	学校名	学年
かんなくずファッション	等々力 蒼 乃	信州大学教育学部附属松本小学校	3年
めでたい ※1	松 下 世	南木曾町立南木曾小学校	6年
写真入れつき時計	菊 池 桜 介	原村立原中学校	1年
ぼくの住みたいおうち	大 田 晃 大	大町市立大町東小学校	4年

※1 全国児童・生徒木工工作コンクール「全国造形教育連盟委員長賞」受賞

2. 長野県教育委員会賞

作品名	氏名	学校名	学年
音ぶのかさたて ※2	北 原 彩 葉	南箕輪村立南部小学校	4年

※2 全国児童・生徒木工工作コンクール「日本木青連木育推進委員長賞」受賞

3. 林野庁中部森林管理局長賞

作品名	氏名	学校名	学年
タカ	加 藤 新 大	南木曾町立南木曾小学校	5年

4. 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
バベルの塔 ※3	浅 井 太 鷗	御代田町立御代田北小学校	5年

※3 全国児童・生徒木工工作コンクール「Tree Rings賞」受賞

5. 長野県木材協同組合連合会 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
イルカ	柳 澤 輝 磨	茅野市立湖東小学校	6年

6. 長野県県産材振興対策協議会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
岩魚	畔 地 美 心	上田市立武石小学校	2年

7. 長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
サッカースパイク	関 侗 都	軽井沢町立軽井沢西部小学校	5年

8. 優秀賞

作品名	氏名	学校名	学年
アマビエ	西 條 周 磨	長野市立芹田小学校	6年
鳥かご	本 山 天 登	上田市立神川小学校	3年
コロナよおさまれ！もどれおだやかな日々	白 倉 大 雅	東御市立滋野小学校	4年
家族のツリーハウス	上 條 岳	茅野市立豊平小学校	3年
諏訪大社春宮	大 村 耀 介	下諏訪町立下諏訪北小学校	5年
永久カレンダー	池 石 飛 星	岡谷市立川岸小学校	6年
木で作ったそろばん	北 原 颯 也	南箕輪村立南部小学校	4年
わたしのゆめの花やさん	河 村 美結花	南木曾町立南木曾小学校	3年
ジャックと豆の木	高 橋 想乃奏	南木曾町立南木曾小学校	4年
桜かご	河 村 美桜里	南木曾町立南木曾小学校	5年

■第44回長野県児童生徒木工工作コンクール内訳

総参加人数		4,347名
参加学校	小学校	134校
	中学校	2校
	盲・ろう・養護学校	0校
	合計	136校

審査会出品数	68点
入選（入賞リスト1～7）	10点
優 秀 賞	10点
佳 作 賞	539点
努 力 賞	3,788点
総作品数	4,347点

最優秀賞(長野県知事賞)

かんなくずファッション

信州大学教育学部附属松本小学校 3年 等々力 蒼 乃

●作品を創ってみての感想

「服を木で作れたら面白い！」と思って、デザインを考えました。布のように使えそうな かんなくずを見つけた時は、こんなにうすいのに 木のおいがして、わくわくしました。

「もっと きれいに出来ないかな？」

「もっと じょうぶにしたいな。」

と、思ってやってみたら、上手く出来たから、うれしかったです。

一生けん命作ったので、賞がもらえて、すごくうれしいです。ありがとうございます。

●一番見てほしいポイントは

ファッションなので、あみ目をきれいになるようにしたり、かざりをつけたりしたところ。じっさいに着られます。

バックの持ち手もじょうぶになるように工夫しました。

●苦労した点は

かんなくずは、やさしくさわらないと すぐにさけてしまうところです。

すぎとひのきをうまく組み合わせて作りました。あと、長さがなかなかそろわなかったので、スカートには長いかんなくずを使うようにしました。



●木に触れてどうでしたか

木でできているものといえば、家やイス、テーブルと、思っていたけれど、服やバック、リボンなどにもなることが分かって楽しかったです。木や森のにおいが大好きなので、いつでも着たり、持ったり、つけたり出来る木のファッションをもっとたくさん作りたかったです。

最優秀賞(長野県知事賞)

※全国児童・生徒木工工作コンクール「全国造形教育連盟委員長賞」受賞

めでたい

南木曾町立南木曾小学校 6年 松 下 世

●作品を創ってみての感想

最初は新聞紙で模型を作り、でき上がりをイメージし、そこから作り始めました。

新聞紙と木は違い模型のように作るのはむずかしい所もありましたが、模型よりも鯛の感じを表現できて よかったです。

●一番見てほしいポイントは

鯛のはねる姿。

●苦労した点は

鯛の鱗を一枚一枚切って貼り付ける所です。思っていた以上に時間がかかった。



●木に触れてどうでしたか

六年間木工工作を作っていて楽しかったです。中学校でもあるならやりたいです。

最優秀賞(長野県知事賞)

写真入れつき時計

原村立原中学校 1年 菊池 桜介

●作品を創ってみての感想

時計に写真入れを付けるだけでも時計や写真入れの付け方、色、形を工夫するだけで今までに無いような時計ができ、「自分で本当に作ったのか？」と思えるくらいの仕上がりになりびっくりしました。

●一番見てほしいポイントは

一番見てほしいポイントは色です。茶色だけではなく、高級感ができるように金色を入れてみました。写真入れ一つだけ金色にしたり、丸く穴を開けた内側を金色にしたりして色のつける場所なども工夫しました。

●苦労した点は

苦労した点は穴を開けることです。全体の中心から時計の中心を計算し、そこから穴を開ける場所も計算し、「サークルカッター」というもので穴を開けました。

音が大きく力の入れ具合とスピード、角度など緊張して難しかったです。



●木に触れてどうでしたか

切った時や、穴を開けた時は、ささくれが沢山あったけど紙ヤスリを使ってきれいにし、削っている時に木のいい匂いがして、最後の仕上がりは、ツルツルしてとても気持ちよかったです。

最優秀賞(長野県知事賞)

ぼくの住みたいおうち

大町市立大町東小学校 4年 大田 晃大

●作品を創ってみての感想

はじめは作るの大変だと思いました。でも、作っているうちにとちゅうから作るのが楽しくなってきました。最後に松ぼっくりで仕上げをした時、思った通りにできてうれしかったです。

途中で何度もやめようと思ったけれど、まわりの人たちに、ほめてもらったり、励ましてもらったりして最後までがんばれました。がんばれて良かったと思います。

●一番見てほしいポイントは

家の中にバスケットゴールを入れて、家の外には机や椅子を並べました。最後につけた松ぼっくりで作った家がにぎやかになったところを見てほしいです。

●苦労した点は

校舎にまわりにあった木を拾って作りました。それをのこぎりで切って木の長さを同じにして切るのが大変でした。家のかべを積み重ねて作った時は、木の太さが違って、それをまっすぐに直して組み立てていくところが大変でした。



●木に触れてどうでしたか

ふだんからぼくは野菜や草花を育て自然と触れ合っています。校舎のまわりに落ちている木を拾って組み立てていくことで、大町の自然の豊かさを感じて、うれしい気持ちになりました。

長野県教育委員会賞 ※全国児童・生徒木工工作コンクール「日本木育連木育推進委員長賞」受賞
音ぷのかさたて

南箕輪村立南部小学校 4年 北原 彩葉

●作品を創ってみての感想

わたしは、音楽が好きで夏休みの工作で、音ぷのデザイン何かを作りたいと家族に相談したら家にかさ立てが、無かったので音ぷの形のかさ立てを作ってみる事にしました。

木を、けずる事はとても大変で時間もかかりましたが楽しく作る事ができてよかったです。

●一番見てほしいポイントは

ト音記号に第1線から第5線まで、通して音ぷに楽しむを重ねた所です。

●苦労した点は

木をト音記号の形にけずって、そのト音記号に桧の木をお湯で、曲げて通した所です。



●木に触れてどうでしたか

木は、けずると木の種類で香りがちがって楽しかったです。

わたしは、桧の木の香りが好きです。

長野県中部森林管理局長賞
タカ

南木曾町立南木曾小学校 5年 加藤 新大

●作品を創ってみての感想

すべて自然の木を使って作ったので、イメージするような形になかなかならず、時間もかかって大変だったけど、だんだん出来てくると、うれしさがありました。

また、木を拾いに行ったり、考えて作ることは、とても楽しかったです。

●一番見てほしいポイントは

大きく羽ばたいているように広げたつばさを表現するために、落ち葉を本物の羽のようにつけたところです。



●苦労した点は

むねの部分の細かな羽を表現するために、松ぼっくりを一まいづつはがしてはりつけましたが、なかなかうまくつかず、とても大変でした。

●木に触れてどうでしたか

ぼくは、ふだんから山や森で遊ぶ事があります。木に触る事はよくあるけど、木の固さや太さ、形など、色々ある事に改めて気づき、木はおもしろいし、むずかしいなと感じました。

公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞 ※全国児童・生徒木工工作コンクール「Tree Rings賞」受賞
バベルの塔

御代田町立御代田北小学校 5年 浅井 太 鷗

●作品を創ってみての感想

夏休みにお父さんと庭でまきわりをしていて捨ててしまう木の皮を見て何か作れないかなあと思いました。

皮と皮が全然つかないので作品を作れるか心配でしたが、何日もかけて実験をしてうまくいきました。

図書館で「バベルの塔」という本を借り参考にしました。

夏休み中、2週間ぐらいかかり毎日がんばったので賞をとれてうれしかったです。

●一番見てほしいポイントは

木の皮がきれいにらせん状につけたところです。中に明かりを入れると大きなランプになるのできれいです。

●苦労した点は

木の皮を少し曲げるときにわれてしまうので、少しずつはっていくことに苦労しました。

皮と皮をはるのに、グルーガンとボンドの2種類を使用しましたが、固まる時間がちがうのでしっかり固まるまでが大変でした。



●木に触れてどうでしたか

木の皮はトゲがたくさんあって何度も手にささり痛かったです。

やはり木の皮は活用しにくいので、来年は木の皮を使って作品を作るのはやめておこうと思います。

長野県木材協同組合連合会 理事長賞
イルカ

茅野市立湖東小学校 6年 柳 澤 輝 磨

●作品を創ってみての感想

お父さんの大工の技術を使い、木と木をつなぎあわせ、イルカが完成した時は、感動した。

最初ザラザラだったカエデの木が切ることで削ることで、イルカの形になり磨くことでピカピカになっていくのが楽しかった。

何を作ってみようか考えることから始まり、毎年家族キャンプで海にいらしていたが、コロナで行くことができなかつたことから海で大好きなイルカを木で表現してみようと思った。

●一番見てほしいポイントは

金輪継 (かなわつぎ)

1つの木から作るイルカではなくパズルみたいに組み合わせられたらおもしろいと思い、お父さんの大工の木と木をつなぎあわせる技術、金輪継 (かなわつぎ) で組み合わせたとこ。

●苦労した点は

小さいサイズにしたことが逆にけずりずらかったり、切りずらくしてしまい苦労した。

どこから見てもカッコかわいいイルカにするために、何度もバランスを見ながらけずっていったところ。



●木に触れてどうでしたか

最初木を持った時、自然にはえている木に触った時より、堅いことにビックリしました。堅いのにヤスリをかけていけば形が変わっていくし、ノコギリで切れば切れていくことが何だか楽しかった。

長野県県産材振興対策協議会 会長賞

岩魚

上田市立武石小学校 2年 畔地美心

●作品を創ってみての感想

木で魚をつくれたのがたのしかったです。
つくるのに、じかんがかかったけど、かんせいしたときはうれしかったです。
木でコップやほかの生きものもつくってみたいです。
木がとても好きです。

●一番見てほしいポイントは

魚が活着しているかのようにつくりました。
いろんなしゅるいの木をつかって魚をひょうげんしました。

●苦労した点は

魚のからだにあった木をさがしてはりつけるところです。
くぎをやいて岩魚のもようをやきつけたところです。



●木に触れてどうでしたか

木の木目が好きです。
木のおいが好きです。
いろんなしゅるいの木があつたのしいです。

長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

サッカースパイク

軽井沢町立軽井沢西部小学校 5年 関 例 都

●作品を創ってみての感想

小学1年生からサッカーチームに入っているので、好きなものを作れて うれしいし 楽しかった。

●一番見てほしいポイントは

表面のなめらかさ。

●苦労した点は

けずる時、予想以上に力が必要だった。



●木に触れてどうでしたか

優しい感じがした。

触れて、創って、知る ウッドコレクション



長野県木材青壮年団体連合会

〒380-8567 長野市岡田町30-16

メール: info@n-msr.com

TEL: 026-226-1471 FAX: 026-228-0580

WEB: <https://n-msr.com/>